



信金中央金庫
SHINKIN CENTRAL BANK

地域・中小企業研究所
ニュース&トピックス
(2016.9.1)

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 TEL. 03-5202-7671 FAX. 03-3278-7048
URL <http://www.scbri.jp> e-mail : s1000790@FaceToFace.ne.jp

信用金庫の医療・福祉向け貸出の動向

とね かずゆき
刀禰 和之

ポイント

- 信用金庫の平成27年度末の医療・福祉向け貸出金残高は、前期比2.3%増の2兆1,786億円となり、貸出金に占める割合（医療・福祉向け貸出比率）も3.2%にまで上昇した。
- 地区別の医療・福祉向け貸出は、9地区で前期比増加し、2地区で前期を下回った。医療・福祉向け貸出比率は、九州北部の4.9%から東京の1.8%まで開きがみられる。
- 27年度末の1先あたりの残高は、5,696万円となった。内訳では、医療機関等が4,718万円、老人ホーム・介護施設等は7,729万円であった。
- 27年度末の信用金庫別の医療・福祉向け貸出金残高の増減状況は、①増加が146金庫、②減少は119金庫となり、増加金庫が減少金庫を上回った。
- 27年度末の信用金庫別の医療・福祉向け貸出比率は、①2%未満が64金庫、②2%以上4%未満が107金庫、③4%以上6%未満が65金庫、④6%以上は29金庫であった。17年度末と比べると、2%未満が47.9%から24.1%に半減している。

※本稿は、日本銀行「貸出先別貸出金」より作成している。

1. 信用金庫の医療・福祉向け貸出の状況

(1) 残高の推移

平成27年度末の医療・福祉向け貸出金残高は、前期比2.3%、505億円増加の2兆1,786億円となり、過去最高を更新した（図表1）。医療・福祉向け貸出比率も上昇を続け、27年度末には3.2%に達する。

信用金庫の医療・福祉向け貸出は順調な増加を続けており、17年度末と比較すると55.0%、7,732億円の増加となる。

(2) 内訳

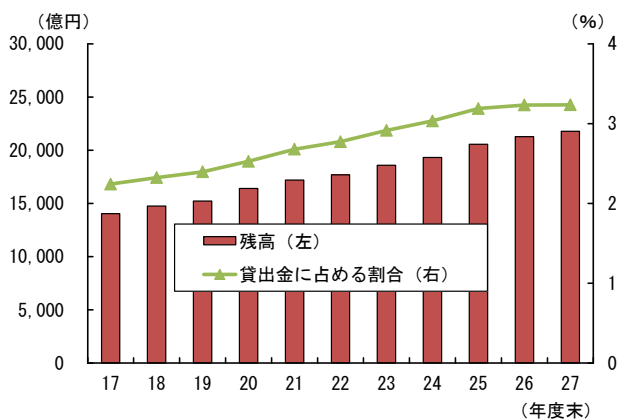
27年度末の医療・福祉向け貸出の内訳は、医

療機関等が1兆2,186億円（構成比55.9%）、老人ホーム・介護施設等は9,600億円（44.1%）となる^注（図表2）。この10年間をみると、医療機関等が2.2%減少したのに対し、老人ホーム・介護施設等は6倍となっている。

2. 地区別の状況

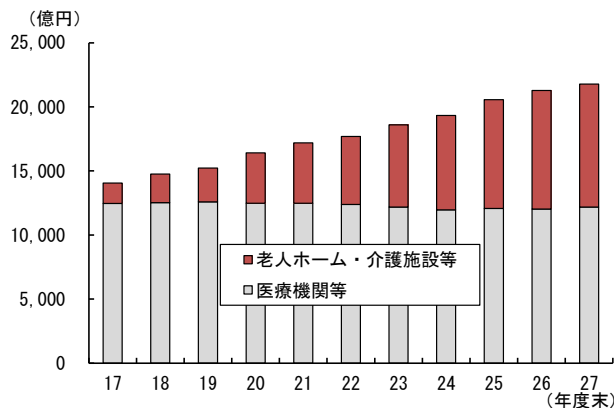
27年度末の地区別の医療・福祉向け貸出は、9地区で前期比増加、2地区で前期比減少した（図表3）。伸び率の高い順に九州北部（前期比5.5%増）、東京（4.6%増）、南九州（4.5%増）となった。また、貸出金に占める割合は、

（表1）医療・福祉向け貸出金残高の推移



（備考）本稿では他業態との合併等を考慮していない。

（図表2）内訳の推移



注 老人ホーム・介護施設等は、医療・福祉向け貸出合計から、病院、診療所等の医療・保健衛生を差し引いて算出した。

九州北部の 4.9%から東京の 1.8%まで開きが見られた。17 年度末の残高と比べると、九州北部、中国が 2 倍を超え、四国、東京、近畿が全国平均を上回る伸びを示している。その一方で、南九州は 4.8%減であった。

3. 1 先あたり残高の推移

27 年度末の 1 先あたり残高は、前期比微減の 5,696 万円となった（図表 4）。17 年度末からの推移では、15.5%、766 万円の増加である。

内訳は、医療機関等が 17 年度末比 3.2%減の 4,718 万円、老人ホーム・介護施設等は 42.6%増の 7,729 万円となった。老人ホーム・介護施設等向け貸出は案件の大型化が進んでいる可能性もある。

4. 信用金庫別の状況

(1) 27 年度中の増減

27 年度末の医療・福祉向け貸出の増減状況を信用金庫別にみると、①増加が 146 金庫（構成比 55.0%）、②減少は 119 金庫（44.9%）となり、増加金庫が減少金庫を上回った。

このうち 30%以上の増加が 13 金庫（4.9%）、

30%以上の減少は 4 金庫（1.5%）、それぞれあった。

(2) 医療・福祉向け貸出比率

27 年度末の信用金庫別の医療・福祉向け貸出比率は、① 2%未満が 64 金庫（構成比 24.1%）、② 2%以上 4%未満が 107 金庫（40.3%）、③ 4%以上 6%未満が 65 金庫（24.5%）、④ 6%以上は 29 金庫（10.9%）であった（図表 5）。17 年度末の構成比と比べると、2%未満が 47.9%（140 金庫）から 24.1%（64 金庫）に半減している。一方、6%以上は 2.7%（8 金庫）から 10.9%（29 金庫）に上昇が著しい。

5. 国内銀行の医療・福祉向け貸出の状況

27 年度末の国内銀行の医療・福祉向け貸出金残高は、前期比 4.4%増の 10 兆 5,485 億円に達した。内訳は、医療機関等が 8 兆 851 億円（構成比 76.6%）、老人ホーム・介護施設等は 2 兆 4,634 億円（23.3%）となる。

17 年度末と比較すると、19.6%増である。内訳では医療機関等が 5.4%増に対し、老人ホーム・介護施設等は 2.1 倍に拡大している。

以上

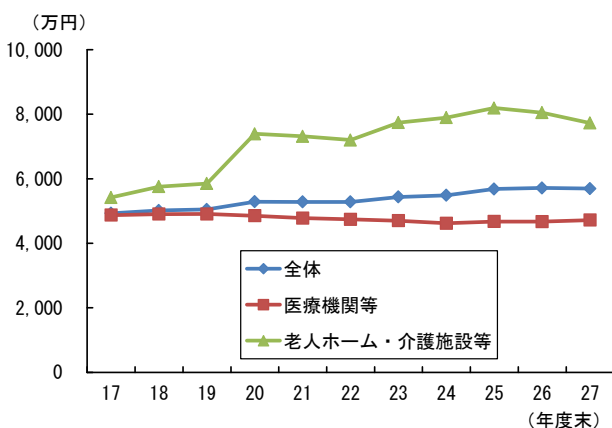
（図表 3）地区別の医療・福祉向け貸出金残高

地区	17年度末		26年度末		27年度末		構成比	17年度末比		26年度末比	
	貸出金に占める割合	増減率	貸出金に占める割合	増減率	貸出金に占める割合	増減率		増減額	増減率	増減額	増減率
								増減額	増減率	増減額	増減率
北海道	1,166	3.8	1,350	4.3	1,385	4.4	6.3	18.7	219	2.5	34
東北	642	2.7	982	4.3	941	4.0	4.3	46.6	299	△ 4.2	△ 41
東京	1,318	1.0	2,186	1.7	2,288	1.8	10.5	73.5	969	4.6	101
関東	2,509	2.1	3,973	3.2	3,947	3.2	18.1	57.2	1,437	△ 0.6	△ 26
北陸	483	2.6	562	3.4	576	3.4	2.6	19.1	92	2.6	14
東海	3,583	2.9	5,268	3.8	5,489	3.9	25.1	53.1	1,906	4.2	221
近畿	2,772	2.2	4,320	3.1	4,443	3.1	20.3	60.2	1,670	2.8	122
中国	573	1.9	1,222	4.0	1,233	4.0	5.6	114.9	659	0.9	11
四国	228	1.9	423	3.5	431	3.5	1.9	88.6	202	1.8	7
九州北部	218	2.0	466	4.6	492	4.9	2.2	125.3	273	5.5	25
南九州	542	3.5	493	3.2	515	3.3	2.3	△ 4.8	△ 26	4.5	22
合計	14,053	2.2	21,280	3.2	21,786	3.2	100.0	55.0	7,732	2.3	505

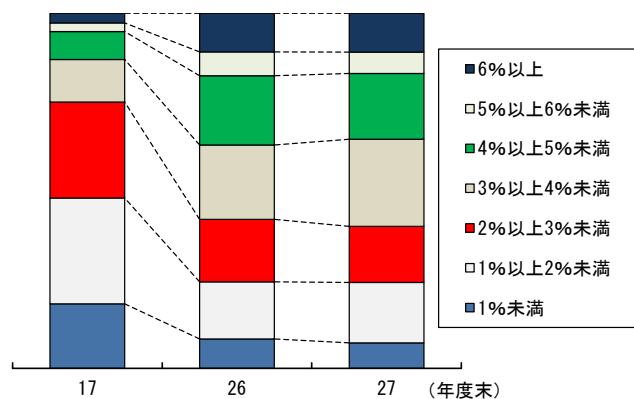
（単位：億円、%）

（備考）沖縄県は合計に含む。

（図表 4）1 先あたり残高の推移



（図表 5）信用金庫別の医療・福祉向け貸出比率



本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいて、この資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。